

## 第 6 章 計画の推進

1 推進体制

107  
ページ

2 市民と事業者の取り組み

108  
ページ

3 進行管理

110  
ページ



# 1 推進体制

「みどりの環境調和都市」を実現し、多くの人々が豊かなみどりを求めて八王子を訪れるよう計画を推進するためには、「市民」、「事業者」、「市」が、それぞれの立場から主体的に参画することが必要です。加えて、相互の連携や協議などを進めることも重要です。

このことから、市民・事業者や環境保全のための活動を行っている各種団体と市は、啓発・支援、参加・協力の体制を構築することとします。

さらに、八王子市のみどりは、広域的な拠点として、重要な役割を担っています。そのため、施策の実施にあたっては、みどりのネットワークを活用し、国や東京都、近隣自治体との連携を図り、市域を超えた取り組みを積極的に展開していきます。

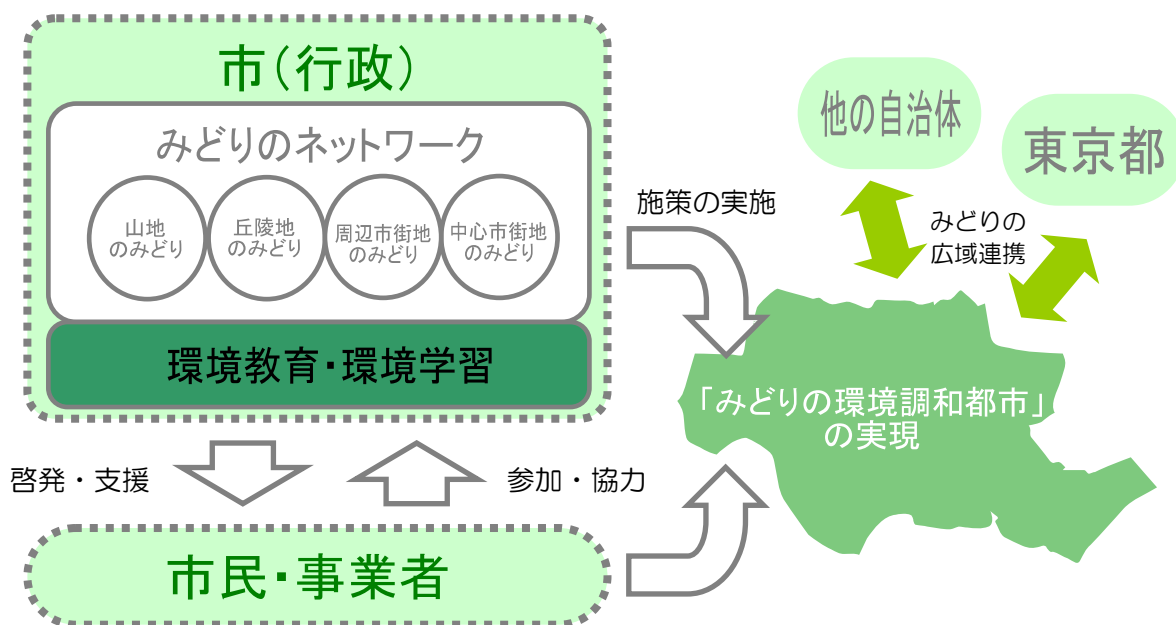


図6-1 みどりの基本計画の推進体制

## 2 市民と事業者の取り組み

八王子市のみどりを「増やす」、「育てる」、「知る・学ぶ」、すべての場面で市民・事業者とともに取り組みを進めます。

### (1) みどりを増やす

生け垣は空気をきれいにし、道行く人たちの目にやすらぎを与えるだけでなく、地震、火災に強いなどの防災上の効果もあります。

事業所の敷地内の緑化は、周辺環境との調和を図る効果があります。



生け垣

【取り組みの例】

- ・生け垣の設置
- ・事業所敷地内の緑化
- ・みどりのカーテンの設置
- ・雨水浸透施設の設置

など

### (2) みどりを育てる

公園や水辺、里山のみどりは、いきものの重要な生息・生育場所となるだけでなく、人と自然がふれあう機会を提供します。

#### ●公園を育てる

八王子市では市内 300 箇所近くの公園や広場で、公園アドプト制度に登録した市民団体や事業所が維持管理のための活動を行っています。



公園アドプト制度による維持管理活動

#### ●水辺を育てる

八王子市内には、浅川をはじめとする河川や湧水が豊富にあります。市内の横川弁天池では、市民とともに湧水を保全する活動が行われています。



横川弁天池公園

### ●里山を育てる

斜面緑地などの里山のみどりは、ツルや下草刈りなどの管理をすることによって、いきものにとって暮らしやすい環境になります。



里山の保全活動

#### 【取り組みの例】

- ・ 市民農園の利用、地場産農作物の購入
- ・ 多摩産材、木質ペレットの利用
- ・ 林業体験への参加
- ・ 街路樹の管理への参加
- ・ 斜面緑地の保全活動への参加
- ・ 里山保全活動への参加

など

## (3) みどりを知る・学ぶ

八王子市のみどりをなぜ守らなくてはならないのか、みどりのことを知り、学ぶことも必要です。例えば収穫体験により、農業を学ぶこともそのひとつです。また、八王子浅川子どもの水辺の協議会では、子どもたちの自然を大切にする心や行動力を育成するために、水辺のいきもの調査などの体験活動を行っています。



収穫体験



水辺のいきもの調査

#### 【取り組みの例】

- ・ いきもの調査への参加
- ・ 自然教室への参加
- ・ はちおうじ出前講座の活用
- ・ 環境出前講座の企画と実施

など



### 3 進行管理

この基本計画では、設定した目標や施策の進捗状況について進行管理を行います。

計画の進行管理は、みどりの現状や、施策の実施状況について把握・整理し、その結果をとりまとめます。

なお、施策の実施状況はリーディング・プロジェクトと、優先的に取り組む施策を中心に把握し、実施にあたって検討や調整を要する施策については、その検討の状況などについて管理します。また、環境基本計画の重点取り組み分野と連動した進行管理を行い、合理的かつ効率的な計画の推進を目指します。

とりまとめた結果は、市民・事業者・市が参加する環境推進会議に報告し、見直しに関する提言を受けるなど、適切な進行管理を図ります。また、目標の達成状況や施策の実施状況を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。

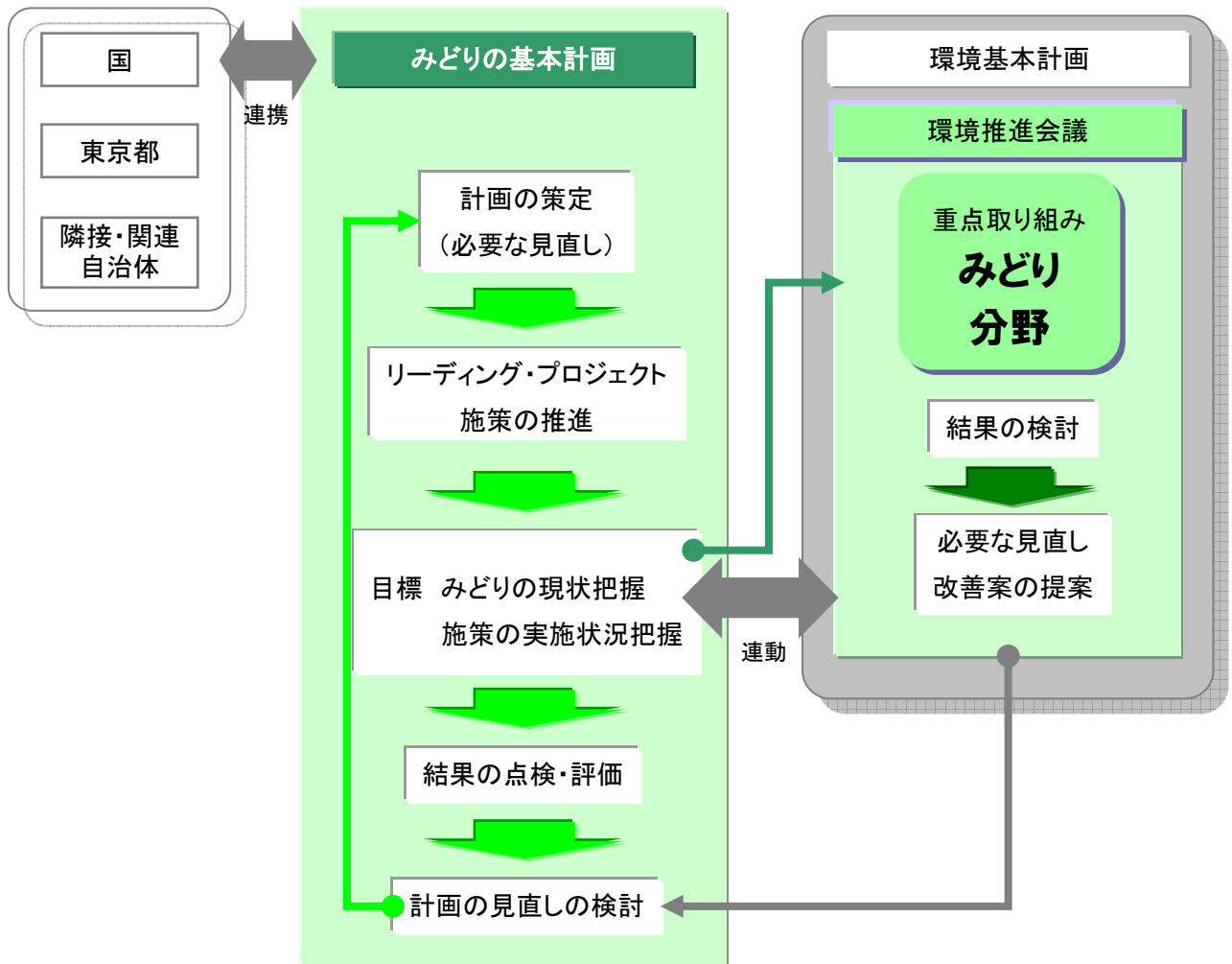


図6-2 計画の進行管理のイメージ

